

- (1) 出展社名 (株式会社 アイ・オー・データ機器)
- (2) 会場名 (B) 会場
- (3) 発表時間帯 (11:30 ~ 12:00)
- (4) タイトル

知的財産保護のためのタイムスタンプ活用

(5) サマリー

事業継続のためには、権利化による発明保護と、ノウハウ・製造方法等の秘匿化を組み合わせた選択が重要とります。特にこの秘匿化（クローズ戦略）の有効性を高める「先使用权」の活用と、タイムスタンプをどのように使用すればよいかということを中心に説明いたします。

【名 称】化学物質管理ミーディング 2017
~Chemical Substance Management Meeting 2017~
【会 期】2017年8月24日（木）・25日（金）の2日間 【時 間】9:30~17:30
【会 場】パシフィコ横浜 ホールC (横浜市西区みなとみらい1-1-1)
【参加費】事前登録者・案内状持参者：無料（当日参加者：有料1,000円（税込））
【主 催】株式会社化学工業日報社
【後 援】経済産業省、厚生労働省、環境省、神奈川県、横浜市、川崎市、
一般社団法人産業環境管理協会、 独立行政法人製品評価技術基盤機構、
中央労働災害防止協会、 一般社団法人日本化学工業協会、
一般社団法人日本化学品輸出入協会、 一般社団法人日本化学物質安全・情報センター、
公益社団法人日本作業環境測定協会 (50音順)